第２回　福井警察署協議会

開 催 日 時	令和８年８月３１日（月）午後１時から
開 催 場 所	福井警察署　２階中会議室
出　席　者	福井警察署協議会委員　　８名 福井警察署員署長以下　　６名

協議会の概要

１　管内視察（法務少年支援センター）
２　福井警察署協議会会長挨拶
３　福井警察署長挨拶
４　事務概況報告
(1)　大雨特別警報への対応
(2)　事務概況報告（７月３１日～８月１日）
５　委員感想等
○　委員：　９月１日から生活道路の速度制限が３０㎞/hとなるが、中央線のない道路が規制される認識で良いか。
●　警察：　そのとおり。まずは道路環境の確認、整備が必要と考える。取締りを行う前にしっかり広報したい。
○　委員：　法改正について多くの方に知ってもらう広報を継続してもらいたい。
○　委員：　災害について何度も訓練していることが理解できた。そして、この２日間の対応は署員の連携が素晴らしいと感じた。
６　質疑応答
○　委員：　森田交番では特殊詐欺について高齢者に丁寧に説明し、詐欺対策アプリもインストールしてくれた。歩行者用道路で自転車に気を付けるよう世間話を通じて声掛けをしてくれており、一人暮らしの高齢者にとっては安全で安心して生活できる地域だと実感できている。
●　警察：　勤務員にとっても大きな励みになり有難い。今後も地域の皆様の安全・安心のために業務に邁進する所存です。
○　委員：　私は長年交通安全活動に従事しており、今後も１件でも交通事故がなくなるように、交通ルールを守ることの大切さを伝えながら活動に励みたい。
●　警察：　平素からの多大なご支援・ご協力に感謝申し上げる。交通事故が減るよう引き続き指導取締りや広報啓発に努めていく。
７　速度取締り指針（令和８年下半期）説明
令和８年上半期中の交通事故は、前年同期と比較し、重傷者数は大幅に減少しているものの、人身事故・物損事故の件数はいずれも増加した。
特に、主要幹線道路である国道８号、国道４１６号、主要地方道福井・加賀線において多く発生している。このうち国道８号は信号交差点が多く、ストップ＆ゴーを繰り返し速度超過が抑制される傾向にあるが、逆に、国道４１６号と主要地方道福井・加賀線は路線の区間が長くて車の実勢速度が高く、速度超過が原因の交通事故の発生

が懸念される。

交通事故の発生時間帯別は、朝夕の通勤時間帯に多発する傾向にあり、この時間帯における交通事故防止対策を推進する必要が認められる。

以上の分析を踏まえ、令和８年下半期の重点路線は国道４１６号と主要地方道福井・加賀線の２路線とし、朝夕の通勤時間帯において速度取締りを実施していく。

なお、この重点路線以外でも交通事故の発生状況や取締り要望等を踏まえ、速度取締りを実施していく。

また、片町地区を重点とした飲酒運転の取締りや歩行者妨害、シートベルト不着装等の違反に対する取締りを継続的に実施するほか、明日（９月１日）から生活道路における法定速度が３０㎞/hに引き下げられることを踏まえた取締りを推進する。